

## 西脇市立西脇病院

### 【病院について】

- ・ 320 床、19 診療科の地域の中核公立病院

- ・ 医療圏は約 8 万人

地域単一の総合病院

地域に病院を守るという考えがある

少し離ればより高次の医療機関が存在する

- ・ 内科ローテ中のスケジュールはパワーポイント発表参照

- ・ 内科研修はチーム制ではなく主治医制

担当した患者ごとにそれぞれ異なった指導医と治療にあたる

横断的マインドの指導医が多い

「内科」研修中に全ての内科領域に関して並行して診療する

- ・ 研修医には症例が偏らないよう配慮がある一方、希望すれば興味のある分野

を重点的に研修できる

- ・ 診療科の間の垣根も低く、相談しやすい環境

- ・ 初期研修計画、担当患者例についてはワーポイント発表参照

- ・ 当直(副直)は 3-4 回/月、休日は当番制

### 【県養成医師の役割】

- ・多可町にある八千代診療所での診察

3年目以上の県養成医が主体、県養成医以外の医師も当番に入る

月、木、第一・第三土曜日

地域の患者さんを診るにあたり総合的な内科の診療能力が身につく

### 【県養成医師の位置付け・期待されていること】

- ・西脇市でも高齢者は多く、プロブレムはさまざまな領域にまたがる
- ・専門性、疾患に関わらず多数のプロブレムを抱える患者の診察

### 【県養成医師同士の関わり合い】

- ・内科、外科、整形外科など各科に養成医の先輩が勤務していることが多い
- ・担当患者について養成医の先輩には相談しやすい